

ASAHI INTELLIGENCE SERVICE



旭情報サービス株式会社 中部支社

名古屋市中区錦2-3-4
名古屋錦フロントタワー12F
www.aiskk.co.jp/

「CompTIA認定資格の導入で、会社の将来に繋がる人材育成のサイクルを構築し、事業と組織の活性化を期待しています。」

中部支社長
水島 克典 様

導入のCompTIA認定資格

- CompTIA IT Fundamentals
- CompTIA A+
- CompTIA Network+
- CompTIA Server+
- CompTIA Security+
- CompTIA Cloud+

CompTIA日本支局

東京都千代田区神田三崎町
3-4-9 水道橋MSビル7F
www.comptia.jp

CompTIAは、1982年、IT業界の要請から発足した非営利の業界団体です。ITに携わる企業や個人の利益を高めるため、「教育」、CompTIA認定資格での「認定」、IT業界の声を反映しIT政策に反映するための「政策支援活動」、IT業界への「社会貢献」の4つを柱として活動を続けています。米国シカゴ本部を中心に世界に10の拠点をもち、2001年に日本支局が設立されています。

CompTIA認定資格を使った「若手技術者骨太構想」 スキルロードマップを定義し円滑な人材育成サイクルを推進

多様化するお客様のニーズへの対応には、ベンダーニュートラルな実務知識の習得が有効

取得対象者

新人～5年目までのエンジニア

取り組みの背景

トレンドや中長期事業計画に紐づく、共通する業務スキルの保有を目指す

旭情報サービス株式会社中部支社では、幅広い業種のお客様に様々なITサービスを提供しており、変化するお客様のニーズに対応できる人材の育成が課題でした。これは5年目のエンジニアを対象にしたキャリアデザインのアライメントでも明らかになりました。

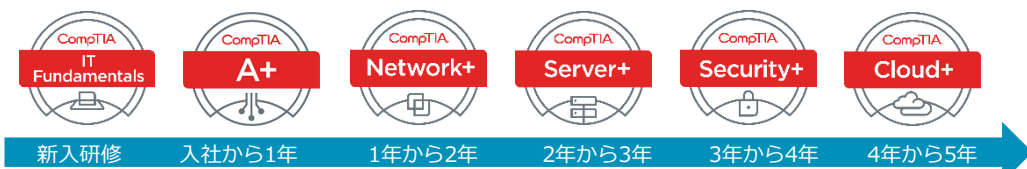
そこで、若手エンジニアを対象に、機会損失の減少、属人化の防止による事業維持、そしてエンジニアとしての可能性を高めることを目的に、「若手技術者骨太構想」を立ち上げました。トレンドや中長期事業計画に紐づく共通する業務スキルを保有し、エンジニアの適用範囲を高めることにより、スキルを習得した人材による事業と組織の活性化と、会社の将来に繋がる人材育成のサイクルの構築を期待しています。

「若手技術者骨太構想」

入社から5年目まで段階的に実務で身につく知識と同レベルのスキルを修得し、将来の適用幅拡大とスキルの見える化を図る

- 社員の経験に合わせた目標資格と取得時期を検討。学習計画、スキルロードマップ、将来のビジョンを明確にした、確実なスキルアップ
- 構想に紐づくCompTIA認定資格を段階的に導入

段階的に導入されるCompTIA認定資格



CompTIA Security+は、セキュリティ概念、セキュリティの脅威や脆弱性、ツール、対応手順に関連するスキルや、セキュリティインシデントの発生を予防するため定期的に実施されるべき運用手順などのスキルを評価する認定資格

CompTIA Cloud+は、クラウドの運用やクラウドサービスの提供など、クラウド環境で業務を実行するITエンジニアが必要とされるセキュアなクラウド環境の実装と運用・管理、仮想化などの技術に対するスキルを評価する認定資格

取り組み

目標資格への取り組みを、進捗確認やメンタリングでバックアップ

若手エンジニアを対象に、目標資格を設定します。その後は、個別学習による取り組みを中心に、進捗状況の確認と個別面談によるフォローやアドバイスを実施。また、すでに取得している先輩社員が、後輩社員のメンターとなり学習をサポートし、活動を推進していきます。

具体的な推進内容

1. 若手エンジニアに求めるスキルを定義し、経験に合わせたスキル習得目標を設定
ITエンジニアとして求めるスキルを共通認識化
2. 若手エンジニア育成に取り組むメンバー自身がCompTIA認定資格を取得し、スキルを習得した講師としてスタンバイ
3. 活動リソースの整備と展開
(若手エンジニア育成の情報開示HPを開設、関連書籍を調達し説明会ならびに書籍貸出を実施)
4. 対象者の進捗状況を月次で確認し、滞りつつある対象者には個別に原因の確認や学習事例を用いたアドバイスを実施
5. 段階的に、スキル習得状況の確認と不足部分のフィードバック、他の社員の学習状況の共有を実施

「エンジニアの汎用的なIT技術の習得には、CompTIAのフレームワークは効果的であると考えています。入社1年目の若手社員37名を対象に説明会を行い、CompTIA A+の取り組みを開始し半年が経過しましたが、習得した知識を実務で活用し体感する機会が増加しています。また、CompTIA認定資格は社内での資格取得奨励対象として認定され、エンジニアの育成を後押しできる環境も整いました。若手社員がエンジニアとしてのステータスを保有できるよう取得者数が増加するよう取り組むとともに、知識の習得と活用が常態化することに期待しています。」

技術部長
村瀬 成行 様

CompTIA®